

1 9 9 0 春 の 学 会
 原 子 核 三 者 若 手
 三 者 総 会 議 案 書

時： 3月31日 17:30-20:00
 所： 大阪大学豊中キャンパス XII会場
 センター： 京都大学

夏	の	学	校	準	備	校	・	・	・	大阪大学		P 2
私		大		問		題	・	・	・	千葉大学	・ 東海大学	P 3
O		D		問		題	・	・	・	広島大学	原子核	P 4
地		方	大	問		題	・	・	・	広島大学	素粒子	?
K			S			S	・	・	・	東北大学	素粒子	?
将		来		計		画	・	・	・	広島大学	理論研	P 5
学	体	セ	ン	タ		一	・	・	・	神戸大学	素粒子	P 6
M		大		問		題	・	・	・	お茶の水女子大学		?
M		大				連	・	・	・	埼玉大学	素粒子	P 7
若		手		活		動	・	・	・	京都大学		P 8

夏の学校準備校

大阪大学

【現在（'90. 2月）までの経過】

1. 夏の学校の開催地と期間が秋の学会（'89宮崎）で決定されました。

場所 . . . 長野県戸隠村中社

期間 . . . 7月20日（金）～26日（木）

2. 仮契約（'89. 10月）

旅館4軒とセミナー会場

↑ 食堂

3. 開催期間中のプログラム（各パート準備校等との相談による変更あり）

7月20日（金）	開校式
7月21日（土）	M大連総会
7月22日（日）	パート総会
7月23日（月）	代表者会議
7月24日（火）	三者総会
7月25日（水）	三者企画
7月26日（木）	閉校式

【今後の活動計画】

4月	プログラムの詳細決定 新入生のオリエンテーション
5月	本契約 ポスター発送
6月	案内の発送

2/26

編入は、例年ど 宇宙論の人には? serious
 M大の
 110名は、西日本では、(京大以外) 唯一だった
 編入

将来計画

担当 広大理論研

今の院生科 → 広大理

広大理論研の移転について 向題は、新Fは "
 ひとつは、基研の科を分けて 京大理

1 確定事項 (ただし大蔵省の内示による)

広島大学附属理論物理学研究所は廃止とし、スタッフ・院生・付属施設 (図書等) は基研 (宇治) に (一部を除いて) そのまま移転することになっている。ただし、院生は広島大学理学研究科に籍を残し、京大理学研究科への委託学生ということになる。

2 現在の状況

[学生に関連したこと]

- ・移転期日未定のため、現在の学生は理論研にしばらくの間、スタッフとともにとどまることになっている。
- ・新M1 (3名予定) は今年度4月より1年間は、広大にて大学院教育を受ける。
- ・11月にM大等を中心に新D1生を公募した結果、今年度1名の編入が許可されている。今後 新たに学生を取れるかどうかについては、基研全体としての将来計画の方針が定まるまでは不明である。

[研究所に関連したこと]

- ・研究所の正式な英語名称の詳細はまだ決定していない。
- ・人員とともに、図書・設備等の移転も、6月か7月あたりまでずれこみそうな見通しである。
- ・外からのプレプリは基研全体で一つとして取り扱うという方針で具体案を検討中である。

これ以上具体的なことが分かるのは4月以降になるものと思われる。

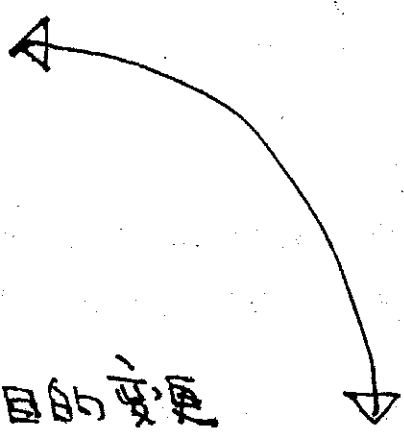
現在の活動状況は、文部時報などからの資料収集が中心である。(SSCの問題については関連した資料が今のところ手得られていないが。)

なお、昭和63年12月の大学審議会答申に沿って、昨年9月1日に大学院制度の弾力化を図った省令が公布され、同日から施行されている。(詳しい内容についてはセンターニュースNo.3に掲載する予定である。)

今後の活動方針としては、特に、この改正により各大学院がどのように変化していくかを学体センターとして注目していくつもりである。

- ・ Mのとこ級
- ・ 独立大学院
- ・ 社会人教育

目的の変更



↓ 大学院の性格付け

どういう意図?

総合大学院

新編・神戸 (金沢)

上野から東海にいく

K S S

東北大素粒子論若手

科学者の社会的責任担当校として、次のような概要のアンケート調査を実施する予定である。

アンケート案 → 次回アンケートになる予定
(含資料)

- 今日における科学者の社会的責任とはどういうものとお考えですか。
- 戦略防衛構想 (SDI) の研究に日本の科学者、技術者が参加することについてどのようにお考えですか。
- 原子力発電所などの原子力の使用法等について意見がございましたらご記入ください。

...etc

このアンケートを集計の後に報告する予定である。

一次アンケート → 問題点を挙げる

二次 " → 解決策を挙げる

地方大問題

広島大 素粒子論

地方大学懇談会事務局（北海道教育大）の方から、スタッフから見た地方大の問題点とその資料を整理している段階です。それをもとに若手向けのアンケート調査の資料も整理中です。ちかいうちに整理して公表しようとおもいます。

アンケートに御協力おねがいます。

M大問題

(担当校：お茶の水女子大学)

M大に関する問題（研究環境が悪い、D.C.編入が難しい等）

に対してアンケートをとり、各大学の認識を深める。

M大連のM大問題との違いは、M大連のほうは、M大に対してのみアンケートをとるが、^{相手の}三者の方は、全ての大学（M大、新D大、D大）に対してとる。
M大連内設担当校

22

M大連 — M大相互の信頼を高める。
M大 — D大 M大と話し、
三者全体で内設をゼロ上げ
以上

というの以前は
Z=セ=πλでは
何なのかな？

私大問題議案書

東海大学
千葉大学

(1) 経緯

過去5年間に渡り私大問題WGの活動が行われてきた。それによると、私大問題とは次の3つに還元できる；

1. 図書館利用に関する不平等
2. 国立共同研究所利用上の障害
3. 研究環境の劣悪さ。

これらは私大だけの問題なのであろうか。また、現在では改善された問題はないのであろうか。等々。

我々はこの様な観点にたち、過去5年間を総括し今後の展望をはかる意味で上記3項目に対してアンケート調査を実施した。アンケートは1990年2月現在で5割程度（全102通中47通）回収された。内容については現在集計中である。

(2) 活動方針

アンケートの集計結果を資料とし経験等を併せて、私大問題に対する現状をまとめる。さらに今後の問題について考察する。